

- ・コラム「20年前の自分だったら」(杉浦 良)
- ・お知らせ(第14回鮎喰川クリーンアップ、太陽と緑の会総会)
- ・30年の歩み③
- ・協力者名簿／編集後記

## 「20年前の自分だったら」

杉浦 良

「少子高齢化問題をどう考えるか？」の質問に「お年寄りに長く働いてもらうことになるんじゃないの？」と答えたのは、太陽と緑の会創立者の近藤文雄でした。16年前に81歳で他界しましたが、80歳まで充分現役だったと私は思っています。

第二の人生を考えて、当会の活動に参加して下さる方々の存在があります。かつて企業戦士として活躍された方々が、定年退職後に契約スタッフとして会を支えてくれています。様々なハンディを持ったメンバーと専任スタッフそしてパートと契約スタッフによる、割れ鍋綴じ蓋チームによって、私達の活動が成り立っているわけです。18歳から64歳までのメンバーの幅にトレスするためには、男女の性別以外に年齢の幅が必要です。同じ言葉も言う人間の性別や年齢によって、届くエリアや深さが大きく違いますし、当然ポジションによっても随分違いが出てきます。



鮎喰川河川敷の一斉クリーンアップも今年で14回目になります。様々なハンディを持ったメンバーがごみ拾いに汗を流します。

「私は今まで早く一人前になろうと、随分頑張ってきました。昼間働いて夜勉強して・・・ノルマを達成するために、土日はほとんど接待で、まあ女房や子供には辛い思いをさせたかもしれませんが、なんとか家族を養ってきたつもりです。子供も巣立ち、定年になって数字に追われなくて済むと思っただけで嬉しくて・・・ただそれが当たり前になると、生きる張りがなくなるというんですか・・・全く別のことがやりたくなくて・・・このメンバーたちは色々あるけど、よくやりますね・・・厳しい環境の中で・・・私なんかまだ恵まれていたんじゃないか？と思えて・・・一般社会では見えなかったものが、ここでは良く見えます。この年になっても知らないことがあるんですね。良い勉強をさせてもらっています・・・」

「普通の会社では難しいメンバーがほとんどなので、別の基軸（ディメンジョン）が必要なんでしょう。ショートスパンで結果を出すことより、長い時間の中で、少しずつ結晶が形づくられるようにメンバーが変わっていくのを伴走していくことは、なかなか大変なことです。見切りを早くつけるのを要求される企業と違い、見切りをつければほとんど見切られてしまうメンバーたちと、どう日々日常の活動を担っていくか、日々禅問答が投げかけられるわけです・・・」

「・・・もし20年前の私だったら、今のようメンバーのことを考えることが出来るか？と言えば、とても自信がないで

すね・・・結果や数字をきちんと出してこそその会社ですから・・・ストレスで鬱になった部下もいましたが・・・それほど楽しんで給料はもらえませんし・・・」

「そのように人生の大変さを分かっている方が、メンバーたちの横であれこれ一緒に共働作業をしていただけることが、彼らにとっても本当に有難いわけです。社会からスポイルしてしまうと社会性の獲得が出来なくなり、自己評価が極端に高かったり低かったりして、自分の立ち位置が分からなくなってしまうのです。人生の後半に、歩んできた人生を振り返りつつ、メンバーたちと伴走してくださることで、彼らがどれだけ救われているか・・・と、今までの働き振りを見させていただいて感じています。」

「会社の同窓会に久しぶりに行ったら、あそこが悪いここが悪いと、病気の話ばかりで暗くなりました。お前は元気そうであらやましい、と言われて・・・そういうことじゃないのにね・・・」

そう笑うAさんがおられました。



ソ連海軍にとっては対潜艦 洋艦 モスクワは「ヘリコプター 洋艦」としてはめずらしいです。

イラスト・文 藤田さん

# お知らせ

## 第14回鮎喰川クリーンアップ

5月30日、午前10時から12時半まで、スタッフ、メンバー計11名が参加して、鮎喰川河川敷のクリーンアップを行いました。

25度近い汗ばむ気候の下、可燃ゴミ、不燃ゴミ、空き缶を2トンダンプ1杯分収集し、当会車両で処理場まで運搬し、徳島市のご協力を頂いて適正に処理しました。

並行して、総延長約2kmに渡る河川土手、道路土手の草刈りを、刈払機2台を使用して行い、草の中に埋もれていたゴミも集めました。

クリーンアップは平成13年から始め、今年で14回目となります。買い物袋に生ごみを入れて投棄し、腐敗して液状化したもの、使用済みの紙おむつ、可燃・不燃ごみを分別せずにゴミ袋に詰めて投棄したもの、など、一般廃棄物の不法投棄が目につきます。通勤途上で捨てているのでしょうか。

今年初めて参加した新人メンバー2人も、ごみの多さに驚きを隠せませんでした。

拾っても拾っても、なかなかごみは減りませんが、放置しておくとは加速度的にゴミが増えていきます。ハンディを持ったメンバーと共に、今後ともクリーンアップ活動を続けていきたいと思えます。

## 太陽と緑の会総会

6月14日午後6時30分より午後10時まで、太陽と緑の会事務局に正会員の皆様が集まり、「特定非営利活動法人太陽と緑の会 平成26年度通常総会」を開催しました。平成25年度の事業内容及び決算についての報告をパワーポイントも使用して行い、何のための活動なのか、なぜこのような活動が必要なのか、という点についてお話しさせて頂き、出席された会員の皆様からも貴重なご意見を頂戴いたしました。

年1回の総会は、会員の皆様と共に、ミッションや方向性について確認する大切な場となっています。

## 体験実習

3/13-28 板野支援学校高等部3年生1名 職場体験実習

6/16-19 国府支援学校高等部3年生1名 職場体験実習



資源ごみ（鉄屑）の積込

## スタッフ雑感 (修理コーナー便り)

### かわいそうな家電製品は何か

皆様のご理解が広く行き渡って、持込や回収にご協力していただく方々の数も次第に多くなってきました。おかげで点検修理コーナーはいつもフル回転で対応しています。

ところがチェックされる製品をみると、商品として並べられないものも多く含まれており、それらは新しい主人に出会うことなく、ここで一生を閉じ、資源ゴミに回されることとなります。

前回 (152 号) にも話しましたが、DVD や天井照明など本体は立派に働くのに、リモコンがなくて操作不能のものは商品価値はゼロなのです。メーカー側に大きい責任があり、欠陥商品ともいえる

これらの物達は哀れです。

次に可哀想なのは掃除機。一生懸命働いて家をきれいにするが、自分が掃除されることがない。サイクロン型はフィルターの埃まで取り除くと、驚くほどパワーが回復するのですがその掃除は驚くほど汚い。

空気清浄機もその仲間で、外観はきれいなのにフィルターがだめというのが多く、部品交換や洗浄されずに没になります。(部品代や手間代のほうが高い)

現代は物も豊かで次々と新製品が現れていますが、製品には設計、製作した人たちの労力が込められています。宣伝に惑わされずもうちょっと頑張って使ってやれないものかと独り言を言っています。(パート職員 笠井良昭)



回収品の荷下ろし。各ご家庭にトラックでお伺いして頂いてきた品物を、メンバースタッフの連携作業で下ろします。



# 30年の歩み PARTⅢ

平成 17 年 6 月 平成 17 年度環境大臣賞  
(地域環境保全功労者表彰) を受賞

平成 18 年 4 月 皆様のご支援で、事務局・作業所兼店舗の建物が再建、独自の自然換気システム等を導入したエコハウス完成

平成 19 年 4 月 廃食油の B D F 化事業の開始 (以後、累計 3853ℓを資源化)

平成 19 年 12 月 月の宮共同生活棟にて太陽光発電システム設置、電力自給達成

平成 20 年 2 月 ストップ温暖化一村一品大作戦全国大会 2008 にて優秀賞を受賞 (エコハウスシステム)

平成 20 年 3 月 事務局にて、太陽光での電力自給達成

平成 20 年 7 月 関西エコオフィス奨励賞を受賞

平成 21 年 11 月 太陽と緑の会リサイクル作業所に内職作業用作業部屋を設置

平成 22 年 7 月 活動時間を 9 時～18 時より 10 時～19 時に変更

平成 23 年 3 月 東日本大震災被災者支援 おおたか静流チャリティライブ開催 (以後、平成 23 年、24 年、25 年開催)。その他当会からの寄付金も含めた現在までの累計支援総額は約 233 万円。

平成 23 年 10 月 徳島県職員の NPO 研修受入開始 (以後毎年受入)

平成 24 年 2 月 27 周年記念誌発行

平成 24 年 12 月 2012 年度同志社大学社会福祉学会学会賞 (実践活動部門) を代表杉浦が受賞

平成 25 年 5 月 第 24 回みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰 (鮎喰川クリーンアップなどの環境美化活動)

平成 25 年 7 月 太陽と緑の会 Facebook ページ開始



写真で見る 30 年⑥ 第 1 回ワークキャンプ (1990 年)

# 当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2014年4月1日～2014年5月31日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

## ご寄付を下された皆様

小林、檜垣、(株)近藤組、匿名、坂本、匿名、谷、小畑、松崎、上甲、荻野、元木、喜田、板東、匿名

## 品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○松田、柿原、松岡、新見、長尾、河野、斎藤、栗坂、小林、栗本、橋本、安福、中川、阿部、山岸、田中、三谷、岡田、島村、加戸、秋山、奥原、Dコム、高島、大槇武岡、鳴門屋、福田、なのはな徳島、堺井、柿内、藤原、青木、山本、高橋、鐘田、中西、水谷、北島、国崎、近藤組、桑村、斎藤、亀谷、鴻野、竹垣、西田、石原、遠藤、尾上、伊川、亀井、犬伏、立岩、河口、笠井、川野、吉岡、木村、福井、樋口、伊尾木、富田、日下、三牧、荒木、川崎、速水、森岡、茶谷、大下、富士谷、横山、田村、浦川、日野、多田、永正、十河、三浦、坂野、岩田、鎌田、柏木、矢野、熊本、桜木、川村、川上、宇治、澤田、川真田、増田、藤岡、岡本、為実、篠原、森、ひかり教会、岸、清水、渡辺、西山、森下、岩野、北野、谷、小畑、高島、富島、佐伯、佐藤、眉山病院、歳川、久賀、岩瀬、岩本、若山、コードダジュール虹の橋、秋田、土肥、佐々木、田口、園田、斎木、三木、植田、後藤、八巻、近藤、久住、中野、石本、鴻野、阿波銀住友生命ビル管理室、切東、田岡、杉本、横田、堀尾、川島、米田、平野、原田、上田、武市、増井、笹野、武田、立花、村賀、黒川、毎日新聞、広瀬、神野、松並、武井、岡山、囃子、椎野、泊、勝浦、毛利、淀、豊永、坂東、濱田、永久、富本、木本、今津、服部、上久保、田蒔、梯、美馬、井内、井下、友成、岡村、北村、石井、米沢、井関、山田、三輪、慈船寺、佐野、金田、井口、福本、佐川、成長の家、大滝、坂本、ファミリーマート、宮越、小川、チケット徳島、橋井、藤守、岸野、四宮、中山、松本、武知、三宅、矢部、魚野、藤井、大塚歯科、大嶺、太田、宇田、天羽、平井、山下、宮城、岩佐、吉川、矢本、前垣、丸山、健祥会彦佐、山川、麻植、安芸、片岡、日置、新田、長岡、山口、竹内、村松、バルネケ動物病院、松崎、浅見、吉崎、谷崎、泉、加藤、飼場、富永、黒田、西澤、豊崎、三和工業【株】上野○北島町○前田、佐川、山崎○鳴門市○浜田、久龍、中納、三木、坂東の丘、大森、加藤○藍住町○岡本、太田、山花、池本、西条、森、木下、やな蔵、谷崎、新居、熊本、福本○阿南市○松本、小西、近藤、那住、古川○小松島市○浅田、沖野、中村、久次米、片岡、尾崎○吉野川市○日崎、谷、中野、岡田○阿波市○那須、○上板町○西條、近藤○石井町○谷、板原、山崎、横田、佐々木、笹岡、割石、後藤、上田、中岡、川野、小川、北野、池田○北島町○前田、山下、飯坂○松茂町○井澤、久米○板野町○安芸、小川

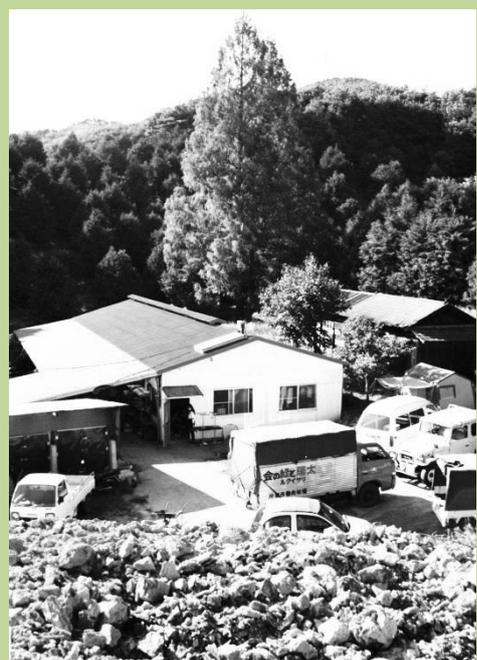
## 品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○津田、清水、原前、東、石橋、若林、渡辺、吉田、矢野、山橋、大村、園木、村井、生田、堀、松崎、米崎、和田、前田、中山、久米川、岡川、吉成、山内、片、馬場、松本、永田、武中、宮内、亀井、八島、大野、高橋、箕手、佐藤、山下、浅川、鍛、長尾、多田、竹内、大和、楠本、上田、アワデア、丸谷、板東、滝川、宮西、近藤、永松、桐川、北原、山口、田所、山元、中野、中井、森下、三角、谷、山田、丸川、杉本、久保、十川、谷澤、川崎、岡島、梅原、三井、西川、エドワルド、木元、門田、廣川、上田井、東野、六車、松浦、中川、富永、谷本、齋藤、栗原、高山、鐵野、後藤、笹原、中尾、高原、竹林、横山、大石、檜下、喜多、藤本、湯浅、岸、中村、鎌田、島田、藤原、幸田、別枝、岡田、長谷川、ブーポー、佐々木、郡家、森本、坂本、先田、折野、笹山、玉井、一楽、大島、川野、割石、平佐、立石、岩野、太田、木内、橋本、美馬、樋口、大川、ホンゴル、水間、妹尾、梶野、濱口、原田、栗田、福田、赤川、楨内、三枝、堀川、山本、加藤、新居、峯、飛田、大北、福岡、小林、三宅、荒川、神下、伊藤、鴻池、伊丹、猪山、榎本、徳永、池中、川人、鈴木、大塚、真杉、岡山、いのもと、鞆谷、岸本、池口、高井、野村、棚沢、松田、大隈、鐵野、北島、松岡、栗林、村上、神戸、大西、岡久、楠川、今井、葉坂、船渡、青木、吉富、吉原、森山、柴田、毛登山、遠藤、高田、横島、山中、村部、山松、小道、立道、長崎、福山、能田、篠原、寺岡、酒井、梯、河野、松原、船橋、笠井、井内、野口、村賀、土橋、木ノ桐、小松、黒嶋、藤野、岸上、三木、岡、杉井、中内、庄野、荒木、小笠原、尾方、東條、稲崎、石川、疋田、永易、榊、藤元、日崎、井原、小池、日和田、生野、菊間、宮城、武田、別所、中津、大寺、朝川、木村、芝井、吉岡、鞆谷、武市、北井、小山、八十川、宮本、溜野、岩森、黒岩、寺橋、工藤、大岩、宮嶋、前川、三倉、楨、片山、岩崎、白川、久次米、フロスト、東口、森崎、坂東、安友、鍛谷、岡本、鶴田、ダック引越センター、辻本、谷橋、桑原、佐山、田村、瀬山、井上、大槇、日浅、藤吉、高岡、月岡、イ

カリヤコーヒー店、服部、甲島、藤垣、野平、石田、米原、瀬戸、久島、芝、中西、大澤、山花、岩佐、三原、谷口、牧野、藤井、柳生、阿部、佐野、乾、松島、加来、常楽園、河崎、尾藤、粟飯原、粒山、水谷、生駒、石本、富田、小倉、団、赤木、大下、西野、永浜、長江、池本、向大野、伊沢、大久保、明石、桜木、長野、藤川、村岡、松橋、溝口、横田、荒井○吉野川市○小山、武岡、梶山、近藤、上岡、福田、吉田○松茂町○田中、谷○板野町○鎌田、豊田、増原、生田、岡本、稲垣○藍住町○朝波、万藤、中野、浅川、木下、倉橋、鹿兒島、山本、田浦、姫野、寺内、逢坂、山口、三好、中山、鈴木、松原、平野、北岡、柳本、中尾、小笠原、井上、岡本、松原、川口、武市、曾場、片岡、赤石○上板町○世戸、高田、宮本、林、河野、藤井、快樂、渡辺○石井町○田中、久米、新居、河田、井上、池田、遠藤、高橋、梶、武田、高田、兼子、秋月、岩本、福本、平田、近藤、齋藤、山口、坂東、住友、土橋、田村、川野、和田、大西、藤本、出口、石本、宮浦、筒井○阿南市○羽鳥、阿部、井上、梶本、天羽、近藤、森、勝瀬、橋本、海老谷、西照、大山、友成○八幡市○小暮○埼玉県○本田○鳴門市○松田、近藤、齋藤、鈴江、芝、矢野、斉藤、岸、渡辺、桑折、富永、岡本、林、大石、新崎、山西、松浦、尾崎○神山市○河野、古屋○美波町○郡○海陽町○神沢○香川県○香川県隣保館連絡協議会、吉村○北島町○吉田、島田、橋本、村上、吉楽、菫浦、片山、清水、森、杉野○美馬市○森本○阿波市○枝澤、武田、福家、青木、木村、高島、勢川○小松島市○山岡、北野、中川、松本、木村、山下、宮田、吉本○静岡県○戸倉○福岡県○永峰○兵庫県○村主、太田○千葉県○池田○東京都○小林、小林○その他○佐藤、新居

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。  
品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられ、実際は上記の3倍以上の方のご協力を頂いております。また牛丼、カレー、ポテトサラダの差し入れをして下さった河野様にもこの場を借りてお礼申し上げます。

頂いた品物は大切にリユース・リサイクルし、障害者の支援、ボランティア育成、他団体への支援などに役立てています。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。



写真で見る 30年⑦第1回ワークキャンプ(右上は創立者・近藤文雄)

## 編集後記～「病棟転換型居住系施設」

精神保健福祉法が改正され、医療・介護総合推進法も成立し、厚生労働省にて「病棟転換型居住系施設」の検討が始まろうとしています。

これは「精神病院の病棟の一部を改修して住まいにする」というものです。介護精神型施設、宿泊型自立訓練、グループホーム、アパート等への転換が提案されています（「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」の策定検討委員会）。

病院の中にある建物を「地域」とし、患者さんがそこへ移ると退院とみなされ精神病床数が減少する仕組みです。施設の運営財源は消費税増税分が充てられる可能性があります。

我が国の精神病床数は 34 万 2194。人口 1000 人当たり 2.684(平成 24 年・厚生省調査)。都道府県別では、西日本が多く、上位 9 県は九州四国です。

(鹿児島、長崎、宮崎、佐賀、徳島(5.062)、熊本、高知、大分、福岡の順。以下 10 位山口、11 位沖縄、14 位愛媛、15 位香川)

国際的に見ると、OECD 34 か国中 1 位です。

(日本の後は、ベルギー 1.79 オランダ 1.39 ドイツ 1.15 チェコ 1.03 と続き、34 か国の平均は約 0.7 (2009 年) (OECD Health Data 2012))。

「今後 10 年のうちに、受入れ条件が整えば退院可能な約 7 万 2000 人(社会的入院)の退院・社会復帰を目指す」と社会保障審議会の報告書にて明記されたのが平成 14 年。2 年後「精神保健福祉施策の改革ビジョン」でも、厚労省の施策の方向性として示されました。9 年後、精神病床の入院患者数は 2 万 7500 人減って、29 万 3400 人となっています。

社会的入院の中には、反社会的・非社会的行動やその他の問題で家族がフォローしきれなくなった知的障害の方が、障がい者の入所施設に入れず、精神病院に入院するケースも依然としてあります。30 年、40 年、亡くなるまで入院されている方もいれば、3 か月、半年くらいで退院し、しばらくして、別の病院に入院し、病院を転々とする方もいます。

認知症・アルツハイマーの方の精神病床への入院数は 15 年間で 1.9 倍に増えました。制度の谷間にあって、精神病院以外に選択の余地がない、いわば「入院予備軍」の方の存在も看過できません。

かつて先進国で精神病院が減って行く中で、日本だけ精神病床が増え続けてきました。病床の 9 割は民間病院です。

なぜそうなったのか。改めて問い直す時なのかもしれません。(文責・小山)

## NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら年間 300 日、土、日、祭日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く、豊かであることを願っております。

## 発行:特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120

徳島県徳島市国府町南岩延 107-1

TEL・FAX 088-643-1054 (事務局)

088-642-1054 (リサイクル)

URL <http://www.t-midori.org/>

E-MAIL [t-midori@jeans.ocn.ne.jp](mailto:t-midori@jeans.ocn.ne.jp)

代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎

データ入力・製本・発送 岡田郁子 福住ヒサヨ

宇津辰則

年会費:正会員 1 万円 準会員 1,000 円

郵便振替口座:01620-8-44703